



Prestige International

2010 INTERIM
FINANCIAL
REPORT
2010.4.1-2010.9.30

TOP MESSAGE

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社グループの第25期(2010年4月1日から2010年9月30日まで)の中間報告書をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

はじめに、当中間期(2011年3月期上期)につきましては、国内の既存事業において拡販活動に積極的に取り組み、また子会社の拠点拡大及び業務効率化を図る戦略的先行投資も行っていました。

更に、海外事業においては、急速に進む円高の影響を軽減すべく、原価管理並びに業務効率化を強化し、収益改善を図る取り組みも行っていました。

その結果、厳しい経済環境の中、売上高につきましては過去最高の売上高を達成し、また経常利益と四半期純利益ともに、連結業績予想通りの成績を確保することができました。

日頃当社グループの経営にご理解とご支援をいただいている株主・投資家の皆様にご心よりお礼申し上げます。中間配当につきましては、グループ全体として持続性のある高収益体制の確立を図り、成長に向けた投資への対応と安定し

た財務体質の経営基盤の強化を行いつつ配当を行うという基本方針に基づき、1株当たり1,250円をお支払いすることに決定させていただきました。

さて、今後も厳しい経済環境が続くと思われませんが、当社グループとしては既存事業の競争力を更に高めるべく事業の深堀りと高付加価値サービスの提供を図りつつ、外部環境に左右されない、当社独自のサービス開発と既存事業拡大に向けた積極的な投資を継続的に行っていく予定であります。

皆様の期待にお応えできるよう、グループ企業の役員・従業員一丸となり、継続的な成長に向け努力してまいりますので、株主・投資家の皆様には変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社プレステージ・インターナショナル
代表取締役 玉上 進一

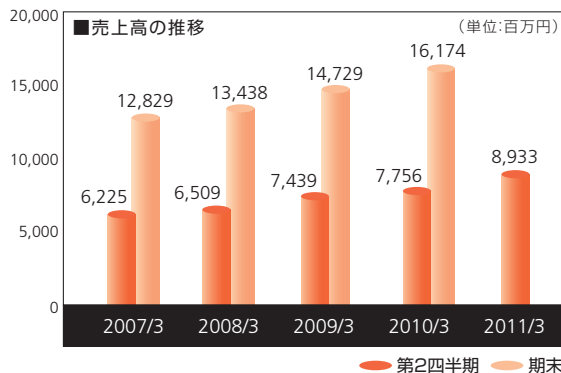
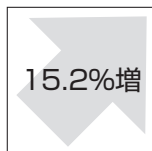


ビジネス・プロセス・アウトソーシング の世界標準企業を目指して

■ 売上高

89億 33百万円

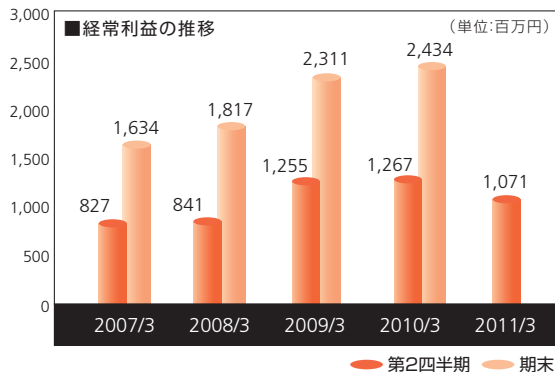
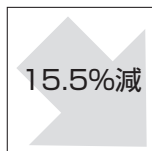
前年同期比



■ 経常利益

10億 71百万円

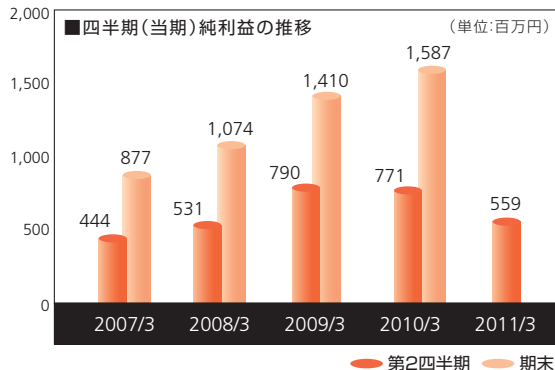
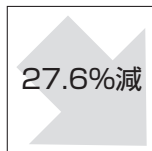
前年同期比



■ 四半期純利益

5億 59百万円

前年同期比



Roadside Assistance

ロードアシスト事業



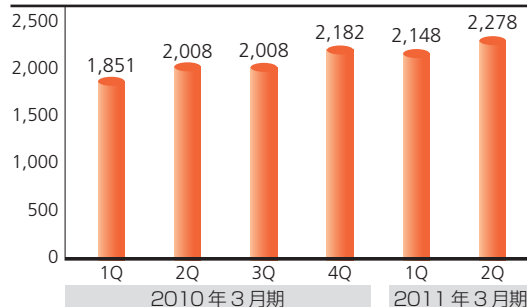
損害保険会社や自動車メーカー向けにロードサービスを提供しているロードアシスト事業は、損害保険会社向けサービスにおいて、サービスの利用増加など既存受託業務が成長したことなどにより増収となりました。

営業利益につきましては、大雨・猛暑によるサービスの利用増加に伴う費用増加と子会社における拠点拡大の設備投資等により、当第2四半期では減益となりました。



四半期別売上高の推移

(単位:百万円未満切り捨て)



Insurance

インシュアランス事業



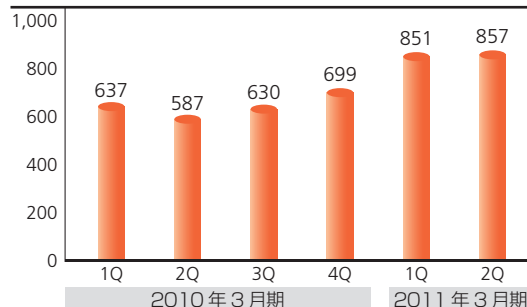
保険・保証に関する様々な付加価値ソリューションを提供しているインシュアランス事業は、2010年2月に買収した子会社の売上高計上及び少額短期保険の取扱件数増加により増収となりました。

営業利益につきましては、海外旅行クレームエージェントの手数料単価引き下げがあったものの、少額短期保険及び海外駐在員向けヘルスケア・プログラムが堅調に推移し、増益となりました。



四半期別売上高の推移

(単位:百万円未満切り捨て)



CRM

CRM事業



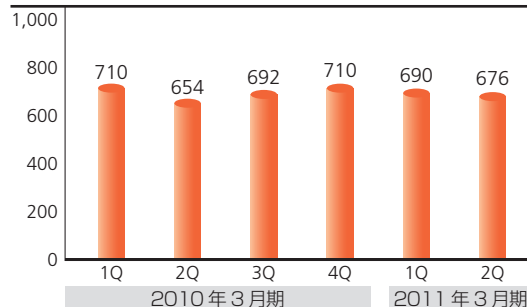
海外・国内のコンタクトセンターを提供しているCRM事業は、国内において損害保険会社向け事故受付業務ならびに既存の通販関連事業が好調であり、アジア・オセアニア地域において昨年度末の業務終了と円高の影響を吸収し、増収となりました。

営業利益につきましては、事業全体の原価管理の徹底を図っているものの、収益性が高い業務が昨年度末に終了したため減益となりました。



四半期別売上高の推移

(単位:百万円未満切り捨て)



Credit Card

カード事業

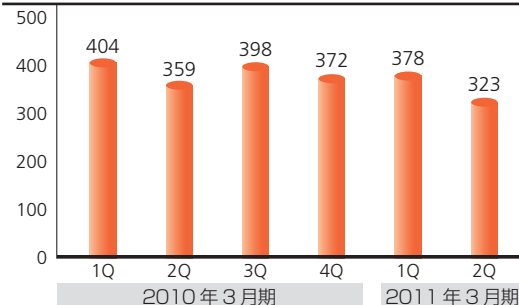
米国・香港・中国で日本人駐在員向けクレジットカード事業を展開しているカード事業は、全体のカード会員数は微増しているものの、円高の影響により減収となりました。

営業利益につきましては、円高による減収要因があったものの、業務の効率化と原価管理の強化が費用の抑制につながり、円高を吸収し増益となりました。



四半期別売上高の推移

(単位:百万円未満切り捨て)



Property Assistance

プロパティアシスト事業

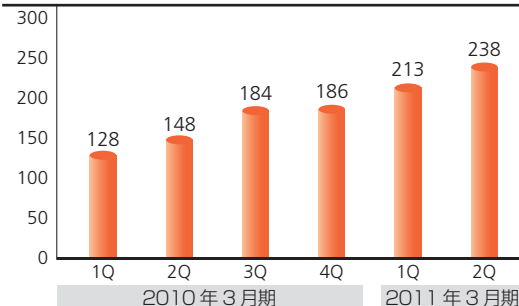
分譲・賃貸マンション・戸建ての占有部の一次修繕とコインパーキングのメンテナンスを提供するプロパティアシスト事業は、既存受託業務のサービスの利用増加と新たなクライアント企業からの新規の受託業務により、増収となりました。

営業利益につきましては、サービス利用に伴う費用増加、新規受託業務の立上げ費用及び子会社における設備投資等が発生したため、減益となりました。



四半期別売上高の推移

(単位:百万円未満切り捨て)



IT

IT事業

IT事業におきましては、IT関連子会社の既存事業が堅調に拡大したことにより増収となりました。

営業利益につきましては、売上高の増加に伴い、増益となりました。

四半期別売上高の推移 (単位:百万円未満切り捨て)



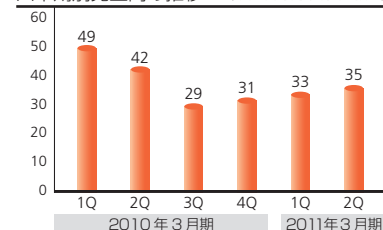
Temporary Worker/Other Business

派遣・その他事業

派遣・その他事業におきましては、売上高が景気低迷の影響を受け派遣業務が縮小したことにより減収となりました。

営業利益につきましては、売上高が減少したことにより減益となりました。

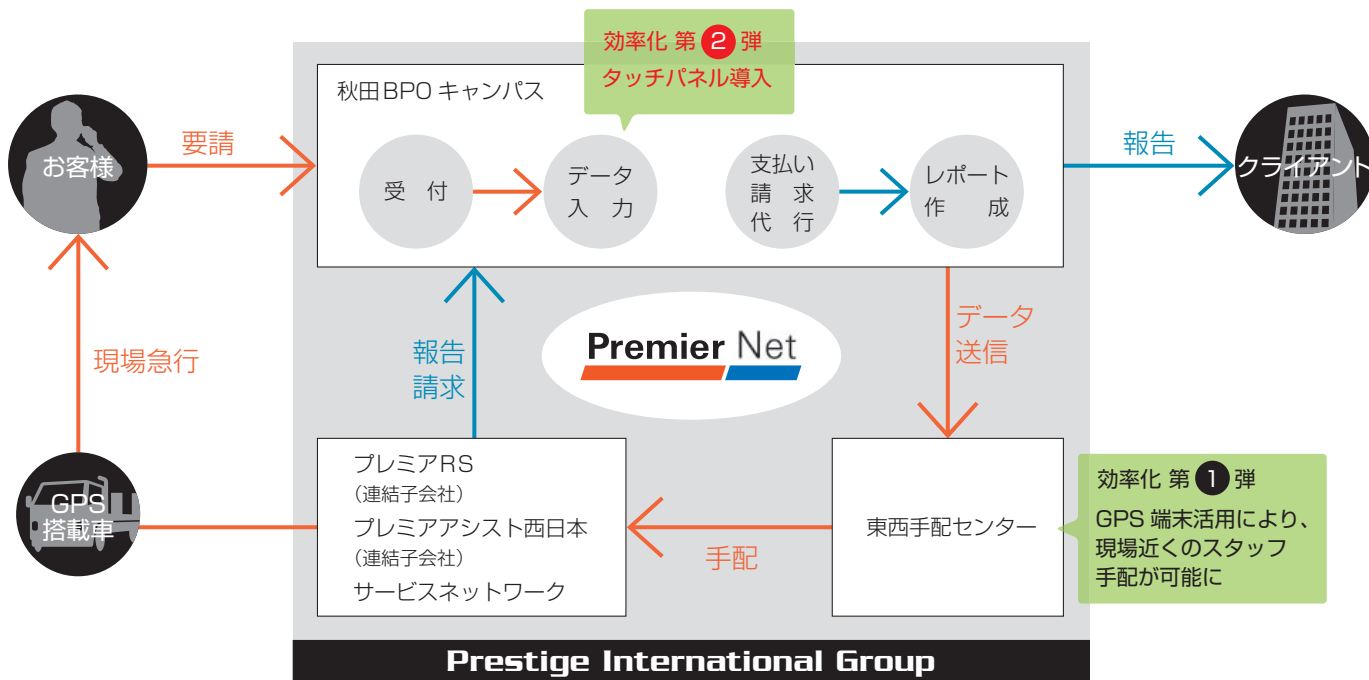
四半期別売上高の推移 (単位:百万円未満切り捨て)



Premier-Net タッチパネル導入



2009年に導入した新ロードサービスシステム「Premier-Net」により手配効率化の基礎を築きましたが、1分1秒でも早くお客様のもとにスタッフが到着できるよう、1分単位の手配時間短縮に向け、タッチパネルを導入しました。



← 要請～スタッフ到着

← 作業完了～報告

初代Premier-Netでは、お客様との会話の内容をオペレーターがキーボードで入力していたため、個々のタイピングスキルによって案件処理時間に差が出ていました。

そこで、この差を埋めるべく導入したのがタッチパネルです。オペレーターがお客様と会話をしながら、画面で該当ボタンを選択していく方式のため、データ入力の時間を短縮することができます。また、より詳細なデータ抽出可能になったため、傾向分析にも期待ができます。

▼ 連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 2010/4/1~2010/9/30	前第2四半期 2009/4/1~2009/9/30
売上高	8,933,696	7,756,046
売上原価	6,948,326	5,712,378
売上総利益	1,985,369	2,043,667
販売費及び一般管理費	991,483	806,595
営業利益	993,886	1,237,071
営業外収益	89,596	38,738
営業外費用	12,042	8,028
経常利益	1,071,440	1,267,781
特別利益	5,524	19,499
特別損失	83,528	35,670
税金等調整前四半期純利益	993,436	1,251,610
法人税、住民税及び事業税	425,792	470,552
法人税等調整額	28,541	7,607
少数株主損益調整前四半期純利益	539,102	-
少数株主利益又は少数株主損失(▲)	▲19,932	1,731
四半期純利益	559,035	771,719

POINT

売上原価は、ロードアシスト事業とプロパティアシスト事業のサービス利用に伴う費用増加などにより6,948百万円(前年同期比21.6%増)となり、売上総利益は減少いたしました。

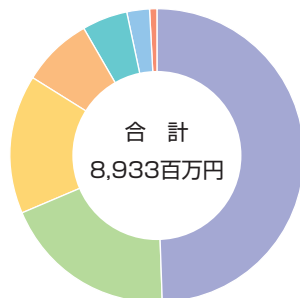
POINT

販売費及び一般管理費は、主に人件費などが増加し991百万円(前年同期比22.9%増)となりました。この結果、営業利益につきましては、993百万円(前年同期比19.7%減)となりました。

POINT

経常利益は、為替変動の影響により為替差益が計上されましたが、1,071百万円(前年同期比15.5%減)となりました。

▼ 売上高構成比



● ロードアシスト事業	49.5%
● インシュアランス事業	19.1%
● CRM事業	15.3%
● カード事業	7.9%
● プロパティアシスト事業	5.1%
● IT事業	2.3%
● 派遣・その他事業	0.8%

連結決算の概要

POINT

現金及び預金が133百万円増加、受取手形及び売掛金が121百万円減少、有価証券が180百万円増加、立替金が96百万円増加、その他が142百万円減少したこと等により、153百万円増加いたしました。

POINT

投資有価証券等の取得等により230百万円増加いたしました。

POINT

支払手形及び買掛金が144百万円減少、短期借入金が30百万円増加、長期借入金が70百万円増加、資産除去債務が128百万円増加となりました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より80百万円増加し、4,289百万円となりました。

POINT

配当支払いが2010年6月に発生いたしました。四半期純利益が559百万円であったため前連結会計年度末に比べ304百万円増加いたしました。

▼ 連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 2010/9/30現在	前 期 2010/3/31現在
資産の部		
流動資産	8,519,414	8,365,595
固定資産	3,008,650	2,778,107
有形固定資産	1,665,751	1,642,638
無形固定資産	427,617	382,024
投資その他の資産	915,281	753,445
資産合計	11,528,065	11,143,702
負債の部		
流動負債	3,881,235	3,954,209
固定負債	407,909	254,603
負債合計	4,289,144	4,208,813
純資産の部		
株主資本	7,595,048	7,127,926
評価・換算差額等	▲382,422	▲196,417
少数株主持分	26,294	3,380
純資産合計	7,238,920	6,934,889
負債純資産合計	11,528,065	11,143,702

▼ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 2010/4/1~2010/9/30	前第2四半期 2009/4/1~2009/9/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	950,056	914,696
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲752,278	▲201,506
財務活動によるキャッシュ・フロー	35,710	▲108,008
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲95,094	▲48,358
現金及び現金同等物の増加額	138,393	556,823
現金及び現金同等物の期首残高	4,036,102	3,974,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,174,496	4,531,259

POINT

主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益が993百万円、減価償却費が303百万円、売上債権の減少額が96百万円、その他の負債の増加額が189百万円等であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額が114百万円、未払消費税等の減少額が100百万円、法人税等の支払額が469百万円等となり、950百万円の収入となりました。

POINT

有形及び無形固定資産の取得による支出が367百万円、投資有価証券の取得による支出が400百万円と差入保証金の差入による支出が40百万円、差入保証金の回収による収入が27百万円と補助金の受取額が21百万円等により、752百万円の支出となりました。

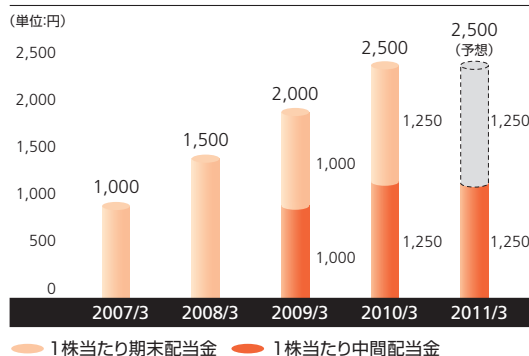
POINT

長期借入れによる収入が100百万円と配当金の支払が83百万円等により、35百万円の収入となりました。

配当のお知らせ

当社は株主の皆様に対する利益還元と継続的な企業価値の向上を経営の重要な課題として位置づけております。配当につきましては、今後の事業計画や事業規模の拡大に向けた内部留保資金の充実を勘案しつつ、各期の連結ベースの利益水準及びキャッシュ・フローの状況を勘案し決定することを基本方針としております。

中間配当金につきましては、業績等の状況を勘案し株主の皆様の日頃のご支援にお応えすべく1,250円とさせていただきます。



会社概要 ● 2010年9月30日現在

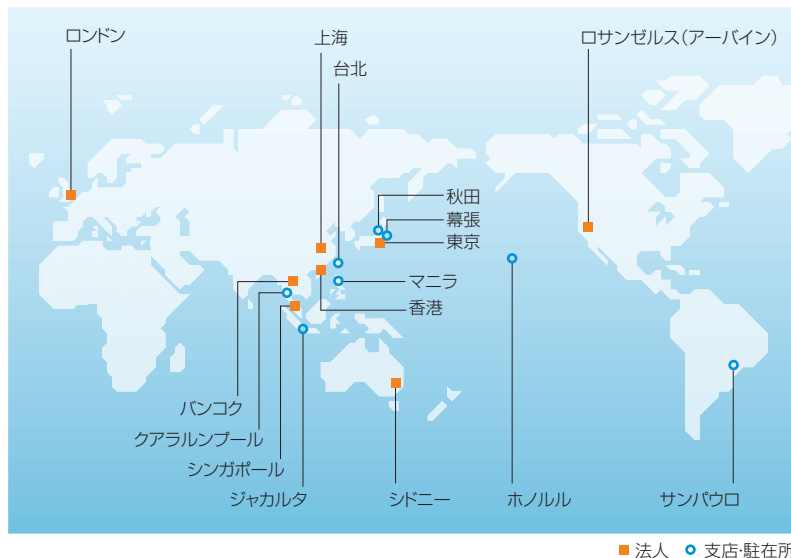
会社名 株式会社プレステージインターナショナル
Prestige International Inc.
設立 1986年10月
資本金 9億8,647万円
本社所在地 〒102-0083 東京都千代田区麹町一丁目4番地
事業内容 ビジネス・プロセス・アウトソーシング
従業員数 1,553人(連結)
拠点 世界13ヶ国16拠点
URL <http://www.prestigein.com/>

会社役員 ● 2010年9月30日現在

代表取締役 玉 上 進 一
取締役 八久保 勝 也
取締役 白 崎 真 一
取締役 橋 本 幹 夫
取締役 関 根 浩
取締役 中 村 干 城
常勤監査役 吉 田 範 夫
監査役 盛 岡 治 英
監査役 三 上 純 昭
監査役 神 門 いづみ

ネットワーク ● 2010年9月30日現在

秋田BPOキャンパス 〒010-1633 秋田県秋田市新屋島木町1-172
幕張BPOセンター(幕張支店) 〒261-0023 千葉県千葉市美浜区中瀬1-7-1



子会社

(国内)

Prestige Humansolution Inc.
Time Commerce Co., Ltd.
Premier RS Inc.
Premier Assist West Inc.
All Assist Inc.
Premier Property Service Inc.
Entrust Inc.

(北米・欧州)

Prestige International USA, Inc.
Prestige International U.K. Ltd.

(アジア・オセアニア)

Prestige International (S) Pte Ltd.
Prestige International China Co., Ltd.
PRESTIGE INTERNATIONAL (THAILAND) CO., LTD.
Prestige International (HK) Co., Limited
PRESTIGE INTERNATIONAL AUSTRALIA PTY LTD.

関連会社

Premier Lotas Network Inc.
CRS Inc.

株式の状況 ● 2010年9月30日現在

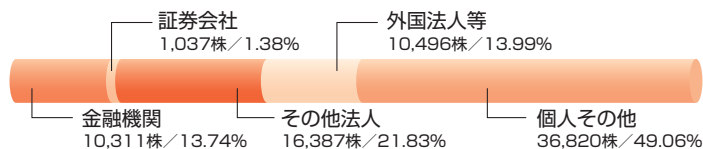
発行可能株式総数	266,880株
発行済株式総数	75,051株 (うち自己株式1,000株)
株主数	1,692名

大株主(上位10名)

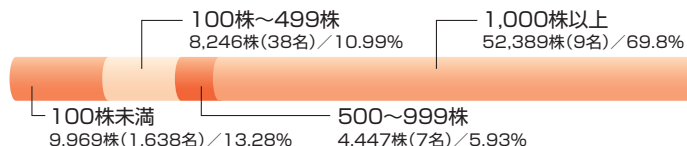
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
玉上進一	18,829	25.43
株式会社南部エンタープライズ	11,240	15.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,302	9.86
南部靖之	4,000	5.40
株式会社タマガミインターナショナル	4,000	5.40
メロン バンク エヌイー トリーティー クライアント オムニバス (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	2,521	3.40
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,432	3.28
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジヤスデック アカウント (常任代理人 株式会社三菱東京UFJ銀行)	1,065	1.44
重田康光	766	1.03
毛利寛	724	0.98

(注)持株比率は、発行済の普通株式の総数から自己株式(1,000株)を除いて計算しております。

所有者別株式分布図 ● 合計/75,051株(100%)



所有数別株式分布図 ● 合計/75,051株(100%)

ホームページを
リニューアルいたしました。

プレミア・アシスト

プレミア・アシストのサービスのお申し込みが
ホームページから簡単にできるようになりました。

<http://www.passist.com/>

トップページ

プレステージ・インターナショナル
英語サイト

秋田BPOキャンパスや、より充実したIR情報など
さまざまな情報を掲載しています。

<http://www.prestigein.com/english/index.html>



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
上記基準日	3月31日 その他臨時に必要な場合には、 あらかじめ公告いたします。
配当金受領株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告掲載方法	電子公告

	証券会社に口座を お持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社に なります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話 お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、下記の方法にてアンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。



<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 4290

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本報告書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
- ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
TEL 03-5777-3900(平日10:00~17:30) MAIL: info@e-kabunushi.com



株式会社 プレステージ・インターナショナル

〒102-0083 東京都千代田区麹町一丁目4番地 Tel.03-5213-0220(代表)

